

# ジャパネットたかた テレビショッピングの歴史

1986

● たかたカメラグループより独立し、長崎県佐世保市に「株式会社たかた」を設立。ソニーショップとして観光写真の撮影・現像・商品の販売を行い、その歴史をスタートさせる。



1990

● NBC長崎放送で第1回ラジオショッピング実施。通販事業開始。



1991

● 北は北海道から南は沖縄まで、全国のラジオ局でショッピングを展開。

1992

● ハウスエージェンシーとして「株式会社ルックトウエンティワン企画」設立。(現・株式会社ジャパネットメディアクリエーション)

1994

● KTNテレビ長崎にて、「ジャパネットたかたテレビショッピング」を開始。

## 「ジャパネットたかたテレビショッピング」スタート

さらに多くのお客様に商品と感動をお届けしたいという想いを叶えるために、テレビショッピングへ踏み出しました。最初は地元の放送局に番組の制作をお願いし、深夜1時間枠の収録放送。その後は月に数回、福岡や東京の制作会社へ出向き、自社での番組制作を開始。深夜の30分番組などから、全国の放送局へショッピングを広げていきました。



1995

● 顧客会員向けに通信販売カタログを発行。

● 新聞折り込みチラシを発行。全国に向け、紙媒体での通販事業に本格参入。

1998

● TXテレビ東京で1時間のテレビショッピングを実施。



1999

● 社名を「株式会社たかた」から「株式会社ジャパネットたかた」に変更。

2000

● 大型総合カタログ「ジャパネット倶楽部」創刊。

● インターネットサイト「ジャパネットタウン」開設。  
オンラインショッピングを開始。

2001

● 自社スタジオ開設。

● CSデジタル放送に専門チャンネル「ジャパネットスタジオ242」を開局し、  
生放送など全国放送を開始。● NBC長崎放送で第1回生放送テレビショッピングを実施。  
その後、全国の地上波テレビにおいて生放送ショッピングを展開。

2002

● 「ジャパネットスタジオ242」開局1周年を記念し、  
24時間生放送テレビショッピングを実施。

2004

● 個人情報流出事件発覚。

2007

● 全国各地からの生中継を行うために、中継車を導入し、平戸中継を実施。

## 地上波テレビ放送での中継に初めてチャレンジ!

商品紹介の臨場感とお客様とのコミュニケーションを図るために、2007年に中継車を導入。地上波テレビ初の中継となったのは、高田明が生まれ育った平戸。その後も太秦(京都)や平泉(岩手)、札幌(北海道)など全国各地を巡り、さまざまな商品を紹介してきました。札幌の雪まつり会場から中継を行った際には、寒さのあまり中継車が凍ってしまうというハプニングも。中継にはたくさんの思い出が残っています。



2009

● テレビスタジオを本社社屋1階に移転・開設。  
新テレビスタジオからの放送を開始。

2010

● MBS毎日放送の野球中継にてジャパネット初のスポーツ中継と連動した生ショッピングを実施。

## スポーツ生中継と連動の生放送ショッピング

ジャパネットグループの「今を生きる楽しさ」を!という想いに通じる部分が多くあることから、スポーツ協賛の取り組みを始めました。2010年にMBS毎日放送の野球中継にて初めて、スポーツ中継と連動した生ショッピングを実施し、2015年にはフジテレビ系列「ワールドカップバレー」で初めて全国ネットの生放送ショッピングを実施しました。



2010

● ラジオショッピング20周年を迎え、民放AMラジオ26局ネットの特別番組「ラジオのちから」を実施。



● CSデジタル放送の専門チャンネル「ジャパネットスタジオ242」を「ジャパネットチャンネルDX」へリニューアル。

2011

● TXテレビ東京「快適ショッピングスタジオ」内で東日本大震災被災地支援として義援金と防災用品の売り上げ全額を寄付。

● CSデジタル放送の専門チャンネル開局10周年記念として47都道府県をエールでつなぐ「日本全国エールリレー」を実施。

## 被災地支援番組の放送

2011年、東日本大震災被災地支援としてテレビショッピングで防災用品をご紹介し、売り上げ金額の全額寄付を行いました。視聴者の皆様の応援メッセージを集めた「日本全国エールリレー」も実施。こうした取り組みは現在も「被災地支援プロジェクト」として継続しています。今後もこの支援の輪を絶やさず全国へ防災意識を広めるとともに、災害に迅速に対応し、長期的に世の中に貢献する会社を目指して被災地支援を行ってまいります。



2012

● 「ジャパネット杯 春の高校バレー」開催。

● 1日1商品を全媒体で紹介する「ジャパネット チャレンジデー」第1回実施。

● ジャパネットたかた 東京オフィスを開設。

● テレビショッピング初  
世界遺産二条城からの生中継ショッピング。



2013

● スマートデバイス用「ジャパネットアプリ」リリース。

2014

● BSジャパン(現・BSテレビ東京)にて初のゴールデンタイム生放送ショッピングを実施。

2015

● 高田旭人が代表取締役社長に就任。  
新体制が発足し、企業理念や企業ロゴも刷新される。

● メディアバイイング、マーケティング強化のため、株式会社エスプリングアジャンスを経営統合し、株式会社ジャパネットメディアクリエーションを設立。



2016

● 全国の民放AMラジオ全47局をネットした「ラジオのちから2015」を実施。

● 創業30周年を迎え、30時間生放送の中で高田明が退任。

● インターネットサイトを「Japanet senQua」として全面リニューアル。磨き上げた最高の一品を販売する厳選集中の体制を強化。

● 体験型店舗「ジャパネットレクリエーションラボ」をマリノアシティ福岡にオープン。



2017

● プロサッカーチーム「V・ファーレン長崎」をグループ会社化。

● TXテレビ東京「よじごじDays」にて情報番組と連動した生放送ショッピングを実施。

## 情報番組とのコラボショッピング

TXテレビ東京「よじごじDays」やMBS毎日放送「ちちんぷいぷい」などの情報番組の中で、生放送のテレビショッピングを実施。番組が発信する新鮮な情報と親和性の高い商品を紹介することで、視聴者の皆様にさらにショッピングを楽しんでいただくことを目指しています。

2019

● テレビショッピング25周年を迎える。

2021

● BS放送に新規参入。

## BS放送に新規参入

総務省からBS新規放送局として認定を受け、「BS Japanet Next（仮称）」を2021年に開局することが決定。このチャンネルでは世の中に埋もれた素晴らしいモノ・コト・サービス・考え方・エンターテインメントを選び抜いて紹介し、世の中のあらゆる素晴らしいモノを“つなぎ”、生活の変化を通して、“ワクワク”を広げていくことを目指しています。さらに、オリジナルスマホアプリを連動させ、「買って楽しむ」をよりリアルに体験できる環境を生み出すことで、社会課題の解決を目指していきたいと考えています。